



WELCOME TO HEARTS VILLAGE

アメ車と遊びにまつわる狂想曲。

発行: HEARTS RIZING 監修: (株) スイッチブレイド・スマイル

Vol.032
毎月1日発行
<http://heartsrizing.com/>

☆U.S.CAR☆
KUMAMOTO SIMONA BASE
SUV&TRUCKIN'

創業10年目の大きな壁

広島塩出さんが教えてくれたこと

「本当に、マジで「もうダメかも」と思った初体験

先月は、ハーツを創業した気持ちに自信を持たせてくれた熊谷さんに、どうしても感謝を表したくて書き連ねました。その方と双壁をなすように、我々ハーツに「技術面の向上」、「ハーツライジング(「こころ・気持ち高めること」、「使命・存在理由」の3つを気づかせてくれた大切なお客様がいる。それが、広島塩出さん。見た目も爽やか、物腰柔らかく、いかにもモテそうな30歳代の男性である。塩出さんとの出会いは、実は昨年1月までさかのぼる。「K's (87年式)を探しています」という一本のメールがハーツに届いたのが最初。わざわざ広島の方が、全国からうちを選んで頂けるなんて感動していたのもつかの間、「X X Xはないですか?」、「●●●はどうなんですか?」と数々のメールでの細かいやりとりがスタート。それは30日、60日、90日、150日と日を増すこと加速し、まるで塩出さんとハーツの夢実現プロジェクト(笑)のような、「ハッピーアメ車ライフ作り」のためにみな一丸となっていた。そして、お目当てのK5がやっと見つかり、ひと安心と思いきや、これまたアメ車の神様はそう簡単には

喜ばせてはくれない(涙)。87年の旧車であるため、エンジンやオートマ乗せ換え、オーバーホールなどある程度は覚悟していた。全ては順調かつ想定内だと。

創業10年もアメ車に携わり、アメ車バカと言われるほど四六時中考えている。 そんな我々に、やれないワケがない。そう思って、経験をフルスロットルで、塩出さんの喜ぶ顔を想像して納車予定日まで突っ走った。しかし。思いと実力とは裏腹に、オーバーホールの業者とのトラブルに始まり、エンジン乗せ換えの難度の不具合……エトセトラ。ヤバイ。焦る。あらゆる手を打つが、理想の形までたどり着かない。原因不明。ヤバイ。本気でヤバイ。創業以来初めて感じる、大きな壁。アメ車の神様が高いところから、イタズラに微笑む。残念だが、納車予定日を延ばして頂くしかない。すぐさま塩出さんにお詫びの連絡を入れる。「申し訳ございません」。すると、文句一つなくさらり一言。「いいですよ。わかっていますから。ハーツさんだから、信じて、いつまでも待ちますよ」。



最初のメールやりとりから数えると約1年7ヶ月。さまざまな難関をクリアして、念願の、本当に夢の納車が先日ついに達成できた。実際は今回、これまた創業以来初めて「赤字」での納車となった。しかし、「赤字」以上に我々にとって「黒字」となりうる経験と学びと、何より「勇氣」を頂いた塩出さんには感謝の気持ちでいっぱいだ。あぁ本当に創業してよかったなあ(しみじみ)。うん。

2011.11.28 PM10:22



(有) ハーツライジング 代表・山本英俊





君たち
ラスベガスへ行きたいかあ~~~~!!!!!!

年に一度のアメリカンドリームイベント

世界三大モーターショー SEMAショー-Nラスベガスに行ってきたゾ

毎年、ギラギラ眠らない夢のカジノシティ・ラスベガスでこの時期9日間のロングランで行われる世界最強イベントに、実に3年ぶりにハーツメンバーで行ってきました。

どや顔スペシャル



知らない人のために、一ロメとしてSEMA (Specialty Equipment Market Association) は、アメリカ合衆国の自動車用アフターマーケット部品メーカーで構成される団体が毎年11月に行う巨大イベント。部品メーカーだけでなく自動車メーカーの出展も多く、到底1、2日では廻りきれないほど、コンテンツが豊富な強烈モーターショー。昔から大好きなイベントなので、毎年行きたい気持ちがあるものの、日々の業務に終わられて、ここ最近ごぶさたでした。ごめんちゃい、SEMAショー。ということで、こんな刺激的なイベントを、わたくし山本だけが独り占めてちゃ、未来のハーツは明るくない! ということで、今年は思い切って、ハーツ社員全員で行くぞ!と宣言、実行したのでした。

ラスベガスという西海岸に触れ、空気を吸い、さまざまなアメ車の現在進行形を目の当たりにして、もう今までの既成概念がぶっ壊れました(苦笑)。

すげー———本当にピンピン系
うらすじまで刺激的
ちょ——きもち——気分一新!

「そうか。もっと俺らはやっていいんだ。」
「ちまちまやとらんで、バー———んてやっていいとばい。ハーツは徹底して、もっとクリエイティブになろう!」と。

目覚めた。覚醒した。

もう一度、アメ車のバックグラウンドも含めて魅力再発見し、アメ車だからこそできる「ド肝抜く」ことを提供していこう。バカと思われようと、エコカーな時代と逆行しようと、ただただ今ある信念をもってハーツは進みます。

迷わず、前進します。

海外はいいね。やっぱり、一年に一回は行かなきゃな。全てをまっさらにするために。



受信トレイ

受信 ▼ 作成 アドレス帳 タグ ▼

すべてのメッセージを検索... <%K>

ユーガットメール♥
You've Got Mail

ボブさんからの不敵でステキなあめりか便り

ワッツアップ、スマップ。ドウモハジメマシテ、ハーツ村の住人たち。ハーツライジング「TEAM America」DEATH! キョウハ、「West Coast Corvettes」ノレポートヲスルゼー。ドウユノウ?

アメリカンスポーツカーといえば代表的なのが「コルベット」。West Coast Corvettesはもちろんコルベット専門店☆当然車種だけでなくパーツやアクセサリなど様々な珍しいものが置いてありました。

入店すると、まず目につくのがピッカピカに仕上げられた歴代のコルベット達。細部までこだわりがあり、ちょー洒落てる店内! セレブな感じ。いいなー。

コルベットだけではなく、カマロなどの部品も多数ストックしてあり、さすが。これらの写真だけでは伝わりにくいのですが、日本にはないような特別な上品感と気高い雰囲気。そして、細部にこだわった演出や、映画に出てきそうなスーパーカー。こんなに男として興奮する場所は、ほかにはないのではないのでしょうか? 西海岸にいかれた際は是非★

<http://www.westcoastcorvette.com/>






